



マルチリンクフレームリレーのモニタリングとメンテナンス

Cisco フレーム リレー実装では、現在 IP、DECnet、AppleTalk、XNS、Novell IPX、CLNS、Banyan VINES、トランスペアレントブリッジングのルーティングをサポートします。このガイドでは、Cisco ASR 1000 シリーズルータのマルチリンクフレームリレー機能をモニターおよびメンテナンスする方法について説明します。

- [機能の概要 \(1 ページ\)](#)
- [マルチリンクフレームリレーの設定 \(1 ページ\)](#)
- [フレームリレーとマルチリンクフレームリレーのモニタリングとメンテナンス \(2 ページ\)](#)
- [その他の参考資料 \(2 ページ\)](#)
- [マルチリンクフレームリレーのモニタリングとメンテナンスの機能情報 \(4 ページ\)](#)

機能の概要

このマルチリンクフレームリレー機能は、Frame Relay Forum Multilink Frame Relay UNI/NNI Implementation Agreement (FRF.16) に基づいています。この機能は、複数のシリアルリンクを単一の帯域幅の集合に集約することによって、特定のアプリケーションの帯域幅を拡大するコスト効率の良い方法を提供します。マルチリンク フレーム リレーは、ユーザー/ネットワーク間インターフェイス (UNI) ネットワークでサポートされます。

マルチリンクフレームリレーの設定

マルチリンクフレームリレーの設定プロセスについては、マルチリンク - フレームリレー (MLFR-FRF.16) の機能ガイドを参照してください。詳細については、次の URL にあるマルチリンク - フレームリレー (MLFR-FRF.16) の機能ガイドを参照してください。{start hypertext}http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/ios_xe/wan/configuration/guide/wan_ml_fr_fr161_xe.html{end hypertext} [英語]

フレームリレーとマルチリンクフレームリレーのモニタリングとメンテナンス

さまざまな **show** コマンドおよび **debug** コマンドを使用して、フレームリレーとマルチリンクフレームリレーの設定をモニターおよびメンテナンスできます。

次の **show** コマンドを使用して、マルチリンクフレームリレーの設定を表示できます。

- **show platform software frame-relay** : フレームリレー相手先固定接続 (PVC) に関する統計を表示します。
- **show platform software mfr** : マルチリンクフレームリレー情報に関する統計を表示します。

次の **debug** コマンドを使用して、マルチリンクフレームリレーの設定をデバッグできます。

- **debug platform hardware qfp active interface frame-relay multilink** : Cisco QuantumFlow Processor (QFP) のマルチリンク フレーム リレー インターフェイスをデバッグします。
- **platform trace runtime process forwarding-manager module** : Forwarding Manager プロセスの Forwarding Manager Route Processor および Embedded Service Processor トレースメッセージを有効にします。

コマンドおよび各コマンドで使用可能なオプションの詳細については、次の URL にあるドキュメント『Cisco IOS Configuration Fundamentals Command Reference』を参照してください。{start hypertext}http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/fundamentals/command/reference/cf_book.html{end hypertext} [英語]

その他の参考資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
マルチリンク - フレームリレー (MLFR-FRF.16)	{start hypertext} http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/ios_xe/wan/configuration/guide/wan_ml_fr_frfl {end hypertext} [英語]
フレーム リレー	<i>Wide-Area Networking Configuration Guide: Frame Relay, Cisco IOS XE Release 3S</i> [英語]

標準

標準	タイトル
なし	—

MIB

MIB	MIB のリンク
なし	<p>選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p>{start hypertext}http://www.cisco.com/go/mibs {end hypertext}</p>

RFC

RFC	タイトル
なし	—

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカルサポートを最大限に活用してください。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>{start hypertext}http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html {end hypertext}</p>

マルチリンクフレームリレーのモニタリングとメンテナンスの機能情報

「[表 16-1](#)」に、このモジュールで説明した機能をリスト表示し、特定の設定情報へのリンクを示します。

プラットフォームのサポートおよびソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、ソフトウェアイメージがサポートする特定のソフトウェア リリース、フィーチャセット、またはプラットフォームを確認できます。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、<http://www.cisco.com/go/cfn> に進みます。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注) 「[表 16-1](#)」には、特定のソフトウェア リリース トレーンでの各機能のサポートを導入したソフトウェアリリースだけが示されています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

表 1: マルチリンクフレームリレーのモニタリングとメンテナンスの機能情報

機能名	リリース	機能情報
フレームリレーのモニタリングとメンテナンス	Cisco IOS XE 3.4.0S	この機能は、Cisco IOS XE リリース 3.4S で、Cisco ASR 1000 シリーズ ルータに導入されました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。